

休耕田でとったぞサツマイモ



掘り取ったサツマイモを手に笑顔の子たち。市立国津小で。

張名

山間地の豊かな自然の中
で農業や園芸に親しんでも
らうと、名張市国津地区

住民らが「自然農園おりと」（井上雅英代表）を結成し、活動している。神農の休耕田を借り受け、広く野菜の栽培、収穫を楽しんでもっているほか、炭焼き体験も開催。これまでに市民360人が参加した。5日には国津小児童37人が訪れ、サツマイモを収穫した。

た無人販売所で1点100円で販売。イベント告知のチラシも置いていた。
この日、国津小の児童は移植でを使い、地中深く成長したサツマイモを無心に掘り起こし、友達と比べ合って歓声を上げていた。自宅に持ち帰り、給食でも食べる。おりとは14日に「キウイフルーツの収穫体験」、28日と12月12日には「大根と白菜の収穫体験」を予定している。いずれも午前10時集合。定員各20人。参加費500円。問い合わせは担当の井上さん（05995・69・1419）。

国津地区の「自然農園おりと」

【淵脇直樹】

国津小児童37人歓声 市民360人参加の体験イベント 来週も